

# ストーリー9・夏／ヒロローグ

／.008の悪夢を見て夜中にうなされて起きた主人公を、

／隣に添い寝している姫乃が安心させるシーンです。

／.（なお綺羅は反対側でイビキをかいている）

## ◆609夏の虫の音フェードイン

（姫乃　（あやすように優しく）せんぱい…

（姫乃　先輩…？

（姫乃　どうして泣いているんですか…？

（姫乃　また、怖い夢、見たんですか？

（姫乃　ああ、また、私たちの悪夢を、

（姫乃　あのときの記憶を

（姫乃　思い出していたんですね…

（姫乃　大丈夫、ですよ…

（姫乃　泣かないでください

（姫乃　私も、綺羅ちゃんも、

（姫乃　どうしようもなかったんですから…

（姫乃　仕方なかったんです

（姫乃）  
よし、よし

（姫乃）  
いいんです、先輩

（姫乃）  
私たちおかしくなってしまったのかもしれないけど

（姫乃）  
これは誤った世界なのかもしれないけど、

（姫乃）  
それでも私…

（姫乃）  
私たちは、いま、

（姫乃）  
たしかにしあわせ、なのですから

◆ 虫の音だけ、しばらく続く

◆ フェードアウト